

Mate2016 第22回「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」シンポジウム **-センシング技術で創造する安全・安心な社会- 参加者募集**

日 時：平成 28 年 2 月 2 日（火）8：50～17：45
2 月 3 日（水）8：50～17：20

会 場：パシフィコ横浜 会議センター
横浜市西区みなとみらい 1 丁目 1-1

主 催：（一社）スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会
（一社）溶接学会 マイクロ接合研究委員会

共 催：（一社）エレクトロニクス実装学会
（公社）化学工学会 エレクトロニクス部会
（一社）レーザ加工学会

協 賛：応用物理学会、軽金属学会、精密工学会、電子情報通信学会、日本機械学会、日本金属学会、日本材料学会、日本溶接協会

開催趣旨

日本のエレクトロニクス産業は、この 20 年間、高機能化、高信頼化、小型化、低コスト化の技術開発に支えられた新たな電子デバイス・部品を組み込んだ電子システム創成の下、日本の高度成長を牽引してきました。今後も日本が世界を先導し続けるには、生産技術を科学的に探求することはもちろんのこと、既存の学問領域、設計・生産技術などの領域を越えて、エレクトロニクスを取巻く科学技術、経営・生産システム、価値システム、などの広い範囲を取り込んだグローバルなオプティマイゼーションとそれに基づくシステムインテグレーションが不可欠になってきています。本シンポジウムは、これら生産技術に関する最新の研究・開発に関する研究者相互の情報交換の場をより広くかつ定期的に持ち、生産の科学と技術の進展を促すことを目的として企画開催されます。

【シンポジウム参加登録費（論文集代を含む）】

- 主催団体個人会員 : 20,000 円
- 大学・国立研究機関 : 20,000 円
- 口頭発表者 : 20,000 円
- 主催団体維持・賛助会員 : 25,000 円
- 共催団体会員 : 25,000 円

- 協賛団体会員 : 30,000 円
- 一般 : 35,000 円
- 学生 : 10,000 円

【シンポジウム参加申込方法】

下記シンポジウム URL より、**平成 28 年 1 月 15 日（金）までに**参加登録を行って下さい。

<http://sps-mste.jp/mate2016/src/index.html>（11 月中受付開始）

○参加費のお支払いは銀行振込にてお願い致します。振込期日までにお振込みが間に合わない場合は、当日現金にてお支払い願います。

振込先銀行：三井住友銀行 千里中央支店

口座番号：普通 0 9 7 8 6 7 3

口座名：Mate 組織委員会[メイトソスキイインカイ]

振込期日：平成 28 年 2 月 29 日（月）

○シンポジウム 1 日目に懇親会を開催します。シンポジウム参加申込時にお申し込みください。

懇親会参加費：5,000 円

【問合せ、申込先】Mate 2016 事務局

（ものづくりリエゾンオフィス（MLO）内）

TEL：06-6878-5628 FAX：06-6879-7568

E-mail：mate@sps-mste.jp

シンポジウム URL：http://sps-mste.jp/mate2016/src/index.html

プログラム（セッション名と発表件数）

●プレナリーセッション（2 月 2 日（火）13：50～15：30）

「センシング技術で創造する安全・安心な社会」

1. “ぶつからないクルマ？” スバルが生んだアイサイトの秘密
樋渡 穰（富士重工業株）
2. ウエアラブル機器の実装技術の現状と展望
間ヶ部 明（セイコーエプソン株）

2月2日(火)8:50～17:45	2月3日(水)8:50～17:20
[A-1] ソルダリング（5件）	[A-3] パワーデバイス(1)（6件）
[A-2] ソルダ材料（6件）	[A-4] ナノ・マイクロマテリアル（5件）
[B-1] プリントابلエレクトロニクス（4件）	[A-5] パワーデバイス(2)（4件）
[B-2] 固相・界面接合（6件）	[A-6] パワーデバイス(3)（4件）
[C-1] 熱マネジメント（講演1件+論文3件）	[B-3] 信頼性評価技術（6件）
[C-2] 樹脂実装プロセス（6件）	[B-4] システム化（講演1件+論文3件）
プレナリーセッション 13:50 ～	[B-5] MEMS・医療センサ(1)（講演1件+論文3件）
ポスターセッション 15:45 ～	[B-6] MEMS・医療センサ(2)（4件）
懇親会 18:00 ～	[C-3] マイクロ接合・加工（6件）
	[C-4] 回路基板・パッケージ（講演1件+論文3件）
	[C-5] 3D実装（5件）
	[C-6] めっき（4件）
	（依頼講演4件＋一般論文発表83件 合計87件）